

東京混声合唱団

第260回定期演奏会

ピアノ
松本望
鈴木慎崇

監修
演出
照明
明
修
出
林高士
しままなぶ

信長貴富

闇から光へ

1
2023

28_土

18:00 開演
[17:15 開場]

杉並公会堂大ホール



© Nakamura Ayako

指揮 キハラ 良尚

PROGRAM

Ivo Antognini	Lux Aeterna
Knut Nystedt 編曲	Immortal Bach
Bob Chilcott	Thanksgiving
望月京	Ecoute
松本望	二つの祈りの音楽
信長貴富 編曲	「若者たち」 昭和歌謡を見る4つの群像

TICKET 一般 ¥4,500 / 学生 ¥1,500 [全席指定]

東京混声合唱団
チケットサービス



電話予約 カンフェティチケットセンター

0120-240-540

[受付時間 平日 10:00 - 18:00 オペレーター対応]

杉並公会堂チケットセンター

03-5347-4450

[休館日を除く 10:00 - 19:00]

※一般券のみ取扱

※杉並公会堂友の会会員は割引あり

お問い合わせ 東京混声合唱団事務局 ☎ 03-3200-9755 <https://toukon1956.com>

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。東京、大阪での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間の活動は150回を数える。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと全合唱分野を網羅している。サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞、文化庁芸術祭大賞などを受賞。

指揮：キハラ良尚 KIHARA Yoshinao

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校ピアノ科在学中、ロームミュージックファンデーション主催の指揮者クラスに選抜され、小澤征爾氏に師事し、本格的に指揮をはじめる。卒業と同時に渡欧。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。ヨーロッパにおいて、オーケストラ指揮、オペラ指揮、合唱指揮を修め、オーストリア・ドイツの歌劇場にて研鑽を積む。これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、ポーランド国立放送交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、ポーフム交響楽団、ウィーン楽友協会合唱団、東京混声合唱団などと共演。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。現在、東京混声合唱団常任指揮者、国立音楽大学非常勤講師。



ピアノ：鈴木慎崇 SUZUKI Yoshitaka

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざまなオーケストラと共に演奏。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共に演奏。国内外の音楽祭、コンクールなどで公式伴奏者をつとめ、高い評価と信頼を得ている。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として度々出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキイ作曲「ペトルーシュカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、東京藝術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

演出：しままなぶ SHIMA Manabu

演出家・劇作家・俳優。岩手県生まれ。宇都宮大学混声合唱団にて合唱および、シアターピース、合唱劇など、空間演出や身体表現を伴う音楽作品の創作に取り組む。その後俳優として舞台や映像作品に出演、同時に劇作家・舞台演出家として活動の場を広げてきた。現在は、劇団やプロデュース公演による芝居を始め、合唱団によるシアターピース、合唱劇、オペラの演出、また各種コンサートやリサイタル等、音楽分野で多数の演出を手掛けている。作演出した主な作品には、合唱劇『賢治と嘉内～銀河鉄道の二人』（作曲：寺嶋陸也）、オペラ『グスコープドリの伝記』（作曲：寺嶋陸也）、合唱のためのシアターピース『あの日の空の詩』（作曲：信長貴富）等がある。

杉並公会堂

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<https://www.suginamikoukaidou.com/>



ピアノ：松本望 MATSUMOTO Nozumi

北海道出身。東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻修了。パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。2003年東京文化会館主催合唱作品作曲コンクール最優秀賞。受賞作をはじめ自作曲集、編曲集等の出版多数。2007年第4回リヨン国際室内楽コンクール第1位。2009年第55回マリア・カナルス国際音楽コンクール・ピアノトリオ部門第1位。これまで国内外のアーティストとの共演を重ね、CDレコーディング等に多数参加のほか、アンサンブルピアノのための入門書『合唱エクササイズ・ピアニスト編（カワイ出版）』を2017年よりシリーズで刊行中。2015年度、2022年度NHK全国学校音楽コンクール課題曲の作曲を担当。現在、国立音楽大学ピアノ科、洗足学園音楽大学作曲科、各非常勤講師。東京藝術大学弦楽科伴奏助手。

作曲：信長貴富 NOBUNAGA Takatomu

1994年上智大学文学部教育学科卒業。1994・95・99年朝日作曲賞（合唱曲）、1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位、2000年現音作曲新人賞入選（室内楽曲）、2001年日本音楽コンクール作曲部門（室内楽曲）第2位などを受賞。多数の合唱曲のほかに、歌曲、器楽作品など多岐にわたる。「信長貴富歌曲集」「子どものためのピアノ曲集 スタートダッシュ」ほか出版多数。主な作品に「子どもたちの遺言～童声合唱と管弦楽のためのオラトリオ～」、「エレジアコ・エレキテル」（室内楽曲）、「Fragments～特攻隊戦死者の手記による～」（歌曲・合唱曲）、「奏楽～混声合唱と吹奏楽のための～」、「マリンバ協奏曲 混線するドルフィン・ソナ」などがある。

2019年に東京混声合唱団レジデント・アーティストに就任。2020年には東京混声合唱団第252回定期演奏



© 山口敦